

私たち支援担当者が対応いたします。お気軽にご相談ください！



澤田 敬 瀬野 学 川下 英盛 尾崎 行則 篠田 英穂 三村 一道 羽生田 進

奈良会場

(一社)奈良県発明協会

〒630-8031 奈良県奈良市柏木町129-1 奈良県工業振興センター内
事務所内/平日 9:00~12:00、13:00~17:00
土日祝日、年末年始は休業

知財専門家相談

- 弁理士/毎月第1~4木曜日……13:00~16:00
- 弁護士/毎月第4金曜日……13:00~16:00



電車・バス

- 近鉄橿原線「西ノ京」駅下車、東へ1.5km(徒歩約20分)
- 「近鉄奈良」駅、「JR奈良」駅西口から奈良交通バス(28系統)「近鉄新大宮」駅経由「恋の窪町」行き「柏木町南」下車(バス乗車時間約20分)、西へ0.6km(徒歩約6分)

自動車

国道24号線柏木町交差点を西折れ、1つ目の信号を右折

大和高田会場

大和高田商工会議所

〒635-0095 奈良県大和高田市大中106-2 経済会館
4F会議室/毎月第1~4火曜日
13:00~16:00

知財専門家相談

- 弁理士/毎月第1~4火曜日……13:00~16:00



電車・バス

- 近鉄大阪線「大和高田」駅下車、南西へ1km(徒歩約15分)
- JR和歌山線「高田」駅下車、西へ1km(徒歩約15分)大和高田市役所西側

自動車

駐車場が限られていますので、公共交通機関を利用願います。



《ご注意》 ■ご相談は各会場、事前予約が必要です。
■お申し込みはお電話でお願いします(受付は前日まで)。TEL 0742-35-6020

INPIT(独立行政法人 工業所有権情報・研修館)

(受託機関：一般社団法人 奈良県発明協会)

〒630-8031 奈良県奈良市柏木町129-1 奈良県工業振興センター内
TEL 0742-34-6115 FAX 0742-34-6215
E-mail: jiiinara@m4.kcn.ne.jp



幅広く知財の活かし方をアドバイス

インピット

INPIT奈良県知財総合支援窓口



TEL 0742-35-6020

相談無料

秘密厳守

知財で共創! 奈良のブランド

経営力
向上

企業価値
向上



INPIT(独立行政法人 工業所有権情報・研修館)
(受託機関：一般社団法人 奈良県発明協会)



知財は ここから。



◆「INPIT奈良県知財総合支援窓口」では、

中小企業等が抱える様々な経営課題について、自社のアイデア、技術、ブランドなどの「知的財産」の側面から解決を図ります。また、支援担当者他、弁理士等の専門家や、関係する支援機関と連携して、協働で支援を行います。

相談は無料、秘密は厳守します お気軽にお問合せください



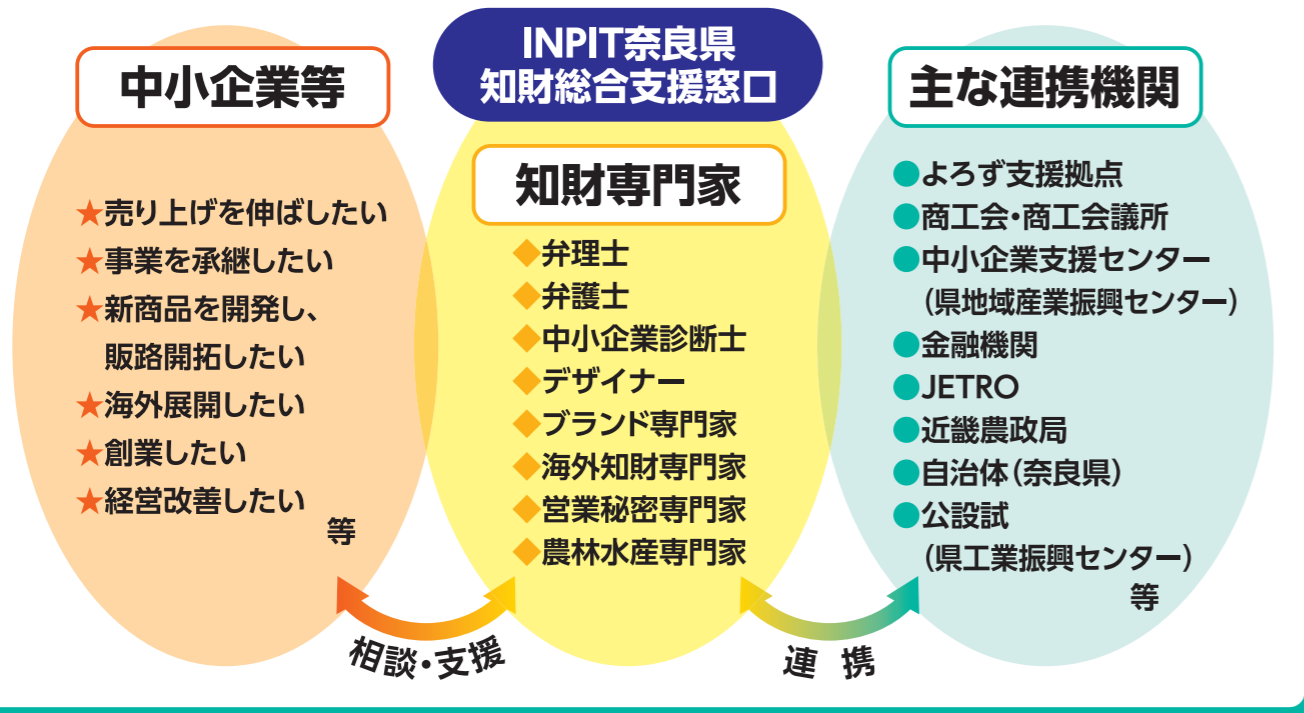
■ 窓口の支援担当者が、相談内容に応じてアドバイス！

経験豊富な企業OB等の支援担当者が、お話を通じて「経営」と「知的財産」の課題を把握します。事業に連動した知財戦略の策定助言や、それらの戦略に合った知財活動の方向性をご提案します。

■ 各分野の専門家が、知見を生かしてアドバイス！

専門的な相談内容については、企業の課題に応じて専門家が支援担当者と協働してアドバイスをします。

支援機関と連携して協働で支援を行います



INPIT奈良県知財総合支援窓口支援事例

養鶏場のブランド戦略・販路開拓で事業拡大

さかもと養鶏株式会社
(五條市)

相談のきっかけ

同社は、以前「白鳳卵」の商標出願の相談でINPIT奈良県知財総合支援窓口に来られました。その後、奈良県豊かな食と農の振興課の「奈良6次産業化研修」でお会いし、訪問したときに経営課題の相談があり支援を開始しました。

支援の概要

「白鳳卵」の商標出願では、将来の事業展開を考慮した商品区分を検討され、早期審査制度を利用して登録されました(商標登録第6434174号)。経営課題についてヒアリングしたところ、利益率の高い直販ルート拡大のため市内の観光地に無人店舗開設を検討されていたので、専門家(経営コンサルタント)を活用し、無人店舗運営方法及び本店への観光客誘導方法、ブランドの浸透について助言しました。また、「白鳳卵」購入マップ作成を提案し、SNS等の活用についても助言しました。収益力向上のための販路開拓では、公益財団法人奈良県地域産業振興センターに連携支援を依頼し、小売バイヤー向け商談会・高級スーパーやホテル向け商談会への積極的な参加提案と商談ノウハウや取引契約について助言し、新規取引について支援しました。

企業のコメント

「白鳳卵」の商標権を取得しブランド化を推進したことで、知名度がアップし、その結果信用にもつながりました。市内観光地に開設した無人店舗と「白鳳卵」購入マップの作成・掲載により、顧客拡大につながりました。販路開拓では、各種商談会へ参加し提案活動を行うことで、売上げの増加と収益力を向上することができました。今後は、EC販売の促進やDX化による業務改善を進め、知財経営を更に推進しながら一層の売上げ拡大を目指してまいります。



マヨネーズ付加価値向上で海外販路拡大

野菜ダイニング 菜宴
(奈良市)

相談のきっかけ

海老マヨネーズ「海老三郎」の開発を進めており、既に基本的な特許出願、日本での上市等を行っていました。地方発明表彰について教えてほしいとの相談をきっかけとして今回の相談が始まりました。同社は、展示会で知り合った韓国企業に対して当該マヨネーズに関する技術提供を検討しており、開発品の特許出願とその海外展開について継続して相談を行いました。

支援の概要

開発した海老マヨネーズの添加材料について、奈良県工業振興センター(旧県産業振興総合センター)と連携して粒度分布測定を実施し、基本的な技術確立を図るとともに、専門家(弁理士)を活用し、その製造方法に関する特許出願を支援しました。また、ジェットロ奈良事務所と連携して海外展開に関する基礎事項の助言を行うとともに、国際契約の専門家(弁護士)に相談し、韓国企業との秘密保持契約書作成・ライセンス契約書作成(日本語、英文)に関する指導助言を行いました。アメリカへの展開については、ジェットロ奈良事務所を活用し、FDA認可手続きに関する助言を行いました。更に、新たに開発した唐辛子マヨネーズの商標登録出願に係る支援を実施しました。

企業のコメント

商標と特許について丁寧にご指導頂き、これまでに特許2件と商標4件の権利化を図りました。また、契約書作成、海外事業展開等についてもご支援頂き、大変心強かったです。特許を新たに出願した味変マヨネーズ「海老三郎」の事業を拡大するとともに、今後更に知財権を活用して事業活動を進めていきます。

